



難波っ子

令和2年度1月号

尼崎市立難波小学校

校長 難波 佳代子

新年 明けましておめでとうございます

令和3年が始まりました。今年は丑年です。牛は昔から食料としてだけでなく、農作物や物を運ぶときの労働力として人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉でよく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。十二支の2番目の干支であることから、子年（昨年）蒔いた種が芽を出して成長する時期とされ、まだ結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げていく時期とされます。黙々と目の前の自分の仕事をこなすことが将来の成功につながると考えると良いようです。十二支の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い牛の年は、先を急がず一步一步着実に粘り強く物事を進めることが大切な年とされています。今年も、コロナ禍での新年となり先が見えない中ではありますが、今できることをコツコツと積み上げ粘り強く着実に物事を進めていくことが明るい未来へつながっていきます。子どもたち・保護者・地域の皆様・学校の教職員にとって積み上げのある素晴らしい丑年となりますよう祈っています。

さて、学校はまとめの3学期です。兵庫県下の小学校では1学期の休校期間の遅れはほぼ取り戻せたと新聞でも報道されていました。学習内容は履修できているのですが、反復練習や対話による学習の深まりの時間が少なくなっていますので、学力の定着までには至っていません。そこで、3学期は「わからないことをそのままにせず分かるまで取り組む」「自分で考え聞き合う・伝え合う」「反復練習により分かったことを定着させる」ことを重点に進めていこうと考えています。「あゆみ」でもお知らせしたように「意欲を持って粘り強く学習に取り組む態度・自らの学習を調整しようとする態度（学びに向かう力）」を身につけることが学習ができるようになる1番の近道です。そのために、長時間のゲームやインターネットの使用などを控え、生活のリズムを整えるよう子どもたちにも話しています。規則正しい生活は心の安定や健康な体づくりにもつながります。丑年、粘り強く一步一步着実に歩を進めていけますようご家庭でも励ましや声かけ・支援をよろしくお願いします。

また、学校の様子を見ていただく機会として、2月には今年度初めての教室での授業参観を予定しています。（感染状況により中止もあり得る）12月に行いましたあまっコストップアップ調査の結果も2月に返却予定です。なかなか感染症が収束に向かわず、学校の様子をお伝える機会が少なくなっており、心配や不安をおかけしていること、申し訳なく思っております。学校といたしましては、子どもたちにとって1番良いことは何かを考え、試行錯誤しながら取り組んでいるところです。3学期も教職員が一丸となって本年度のまとめを行い、安心して進学・進級できるよう取り組んでいきます。ご理解ご協力よろしく申し上げます。